



表玄関 特徴的な意匠を持つ正面 丸窓の下には上げ下げ窓、中央に庇のある玄関



白を基調とする玄関内



ホール及び居室は、建築時期が異なるため棟がやや東南にずれる形でサロン部分と連結する。吹き抜けの玄関はサロンの東南に突出する。玄関東隅には、工場群と繋がる地下通路の出入り口があった。（現在は閉鎖）

洋風の意匠を持つ玄関と応接。
特徴的なパラペットの下には丸窓が並び、下には明り取りと、上げ下げ窓が取り付けられている。
両端と窓の間には4本のエンタシスが並び、頂部には洋風の装飾が施されている。
屋根は切妻造でセメント瓦葺を鉄板葺に葺き替えている。

玄関・ホールの内装は、和洋の意匠が混在し、出入り口や建具のほか、天井や壁の仕上げ、小物など特徴的なものとなっている。



吹き抜けの丸窓を2階内側の和室から見る。主屋の2階部分は客室として使用されていた。

応接室



応接室 南東面



南西面 弧を描く窓（サッシは後補）

サロン外観



木造2階建切妻造瓦葺 主屋南東側（サロン）外観 突出する玄関に平屋の応接が連なる。



サロン北西側 建具の外側に後補のアルミサッシが取り付けられている。



サロン吹き抜け（2階棧敷より） 2階の東南・南西には棧敷が廻りサロンを見下ろす。



ホールとの連結部



サロン2階棧敷 奥に階段



1階サロン廊下のモザイク

居室



サロンの北東に繋がるホールと居室部分。

1階は南西からホール、廊下を挟み居室、さらに蔵前を挟んで蔵と連結している。北東面の内玄関から西に廊下を設け、8帖2間、6帖2間の和室であったが、居間・食堂に改造され、北隅に6帖1間を残す。2階には来客用の和室が並ぶ。正面に張出すパラペットの付く廊下は須藤家による後補である。



2階和室



1階フローリングの居室部分

奥座敷



蔵と奥座敷 北西面



奥座敷北西面



奥座敷南面

蔵



蔵南東面 写真左側の居宅部分と廊下を介して連結する。



廊下部分（蔵前）

須藤家住宅立面図



サロン

応接

玄関

居室

蔵